

# 荻窪病院 心臓血管センター

## トピックス —循環器内科編—

24時間 365日循環器疾患患者の救命に尽力する「心臓血管センター」は現在循環器内科医9名、心臓血管外科医4名で診療にあたっています。今回は当センター・循環器内科のトピックスをお伝えします。



荻窪病院  
地域連携ニュース  
3月



●循環器内科 医員

**宗次 裕美** むねつぐ ゆみ

2007年 愛媛大学医学部 卒業

- ・医学博士
- ・日本内科学会認定総合内科専門医
- ・日本循環器学会認定循環器専門医
- ・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医
- ・日本不整脈心電学会 ICD/CRT 研修修了

モニタリング管理を徹底し、通院間隔の延長を行い、ご高齢の患者様に対してのコロナ感染リスクの低減にも努めております。

現在、荻窪病院では、臨床工学技士や看護師などのスタッフとの定期的な不整脈・アブレーションの勉強会を行い、より良いチーム医療・高水準の医療の提供を目指して、日々精進しております。不整脈診療については、ガイドラインに沿った診療を原則としておりますが、社会背景も様々な中で個々の患者様にあったオーダーメイド治療が必要と考え、日々診療にあたっております。長くなりましたが、今後ともよろしく願いいたします。

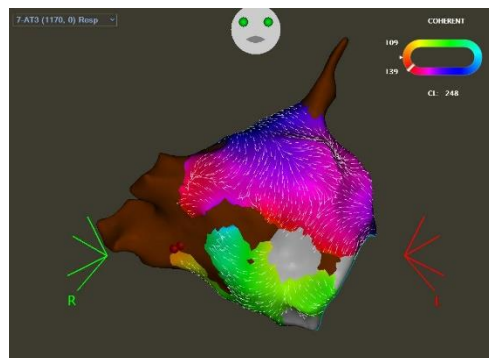
その1

## 新たな不整脈治療専門医 ご紹介

はじめまして。2020年10月より荻窪病院に新規入職した宗次裕美と申します。コロナ禍ということもあり、近隣の先生方への直接のご挨拶が難しい状況のため、このような形でのご挨拶をさせて頂くこととなりました。

不整脈治療は、ペースメーカー等のデバイス植込み治療からカテーテルアブレーション治療まで多岐に渡っており、診断・治療デバイスは日々進歩しております。

当院では、より詳細な不整脈回路の同定と有効で安全な治療を可能とするため、2021年2月より、アブレーションに使用する3D system を CARTO®3 Version7 へバージョンアップしております。またペースメーカー管理については、毎月の定期的な遠隔



### CARTO®3 Version7

複雑な心房性不整脈において簡便かつ的確に回路の同定をサポートすることで不要な通電を削減し、手技時間短縮に貢献

その2

## 256列高精細 CT で進化した虚血性心疾患診断

2020年10月、当院のCT主要装置を Revolution CT (GEヘルスケア製)に更新しました。従来の64列検出器型CTと比較し、256列と多列化(X線ガントリー1回転当たりのカバレッジが増加)しただけでなく、時間分解能(シャッタースピード)、空間分解能(画像の精細度)も向上し、とくに心臓・冠動脈撮影における恩恵は大きく、さらには従来不得手であった高心拍や不整脈例にも対応できるアルゴリズムも備えています。本機導入以来、虚血性心疾患診療におけるファーストライ



●循環器内科 医長

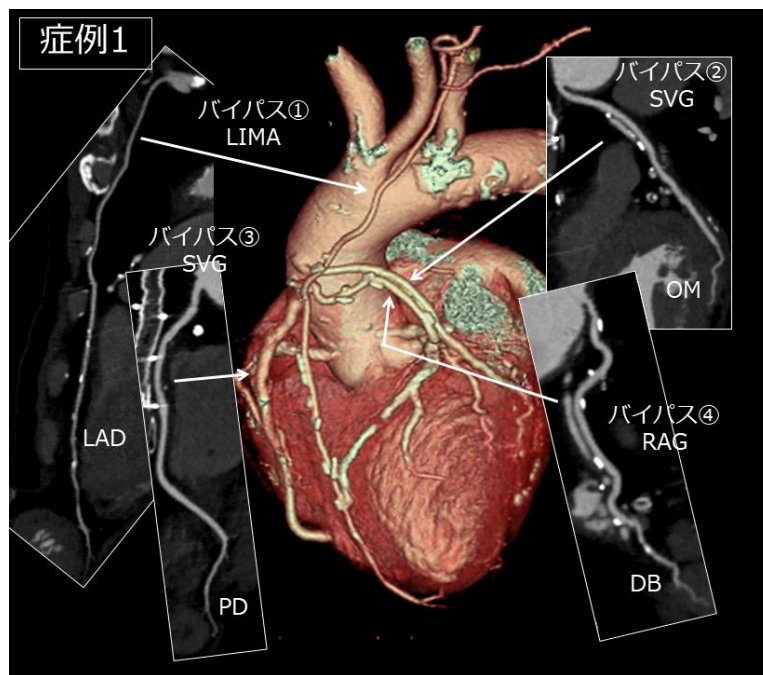
**大塚 雅人** おおつか まさと

1990年 岡山大学医学部 卒業

- ・日本循環器学会認定循環器専門医
- ・日本心血管インターベンション治療学会専門医
- ・日本冠疾患学会特別正会員 (FJCA)・評議員
- ・日本内科学会認定内科医
- ・麻酔科標榜資格
- ・日本心血管画像動態学会評議員
- ・血管内イメージング研究会世話人 他

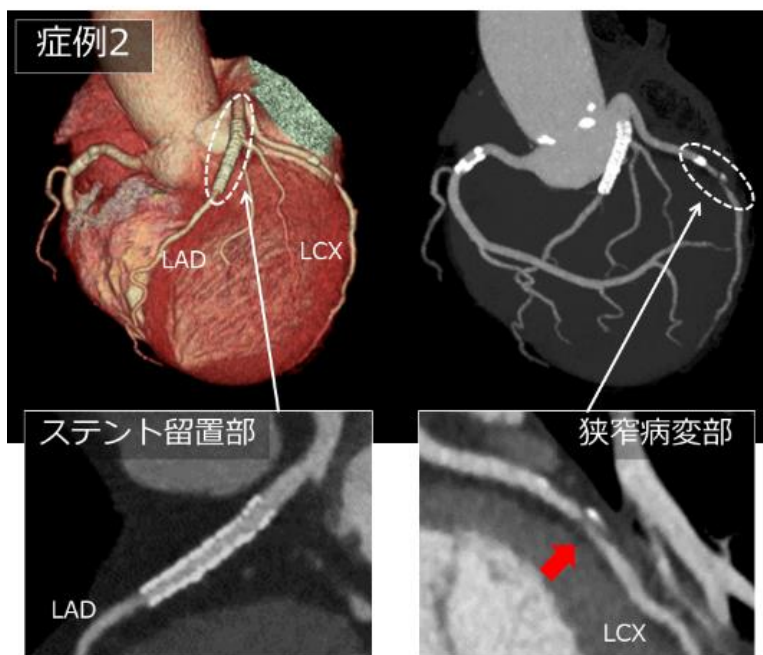
ンの検査装置として日々の臨床で活用しています。

**症例1**は心臓血管センター開設直後に4枝冠動脈バイパス術を受けられた患者様で、約10年が経過したことから再評価目的でCT検査を行いました。4本のバイパス：①左内胸動脈(LIMA)ー左冠動脈前下行枝(LAD)、②大伏在静脈グラフト(SVG)ー鈍縁枝(OM)、③SVGー右冠動脈後下行枝(PD)、④橈骨動脈グラフト(RAG)ー対角枝(DB)の良好な開存が確認されました。バイパス全長を含む広範囲を短時間で高精細に撮影可能な利点を実感できた一例です。



**症例2**は8年前に狭心症で冠動脈カテーテル・ステント治療を受けられた患者様です。狭心症の再発が疑われ再紹介受診となり冠動脈CT検査を行いました。結果、以前留置されたLADのステント部は再狭窄なく内腔を維持しており、左冠動脈回旋枝(LCX)に新たな高度狭窄病変が示されました。本例は後日、カテーテル冠動脈造影でLCXの90%高度狭窄を確認しカテーテル治療を行いました。従来金属のアーチファクトにより描出評価が困難とされたステント留置部位も含む高精細な画像が臨床評価において有用であった一例です。

低侵襲検査により確実に、明瞭な冠動脈の描出評価が可能となったことは、虚血性心疾患診療における大きな進歩です。造影剤使用が困難な腎機能障害、ヨードアレルギーの方を除くほとんどの患者様に適用可能です。当地域の冠動脈疾患検出・除外診断装置として皆様にご愛用いただけると幸いです。



心臓血管疾患の緊急受診のご依頼は 03-3399-1101 (代)

発行：荻窪病院 地域連携室 (心臓CTの検査受託は地域連携室で承ります)

月～金 8:30～18:30 土 8:30～12:00 TEL 03-3399-0257 FAX 03-3399-0258 〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24